

平成 17 年 3 月 2 日確定

平成 16 年度第 2 回京都大学防災研究所自然災害研究協議会議事録

開催日時:平成 16 年 10 月 27 日(月) 18:00～19:30

開催場所:東京大学地震研究所 第 2 会議室 (2 階)

出席者:山岡耕春、高濱信行 (代理:和泉薫)、佐々恭二、源栄正人、渡邊邦夫、松永信博、寶 馨、千木良雅弘、田中仁史、石原和弘 (中田節也)、新野宏

オブザーバー出席:中村隆行 (文部科学省研究開発局・室長)、田中孝紀 ((財)地震予知総合研究振興会・部長)

欠席者:沖村 孝、藤田睦博、辻本哲郎、辻本剛三、堀宗朗、岡田義光、林 春男

オブザーバー欠席:井上和也所長

(順不同、敬称略)

配付資料:

資料 1 「平成 16 年度第 1 回京都大学防災研究所自然災害研究協議会議事録 (案)」

資料 2 「京都大学防災研究所自然災害研究協議会出席者名簿」

資料 3 「平成 16 年度予算」

資料 4 「第 41 回自然災害科学総合シンポジウム報告書」(冊子)

資料 5-1 「中部地区部会報告」

資料 5-2 「西部地区部会報告」

資料 6 「平成 17 年度科学研究費補助金の申請について」

資料 7 「平成 16 年度突発災害研究実施課題」 (平成 16 年 10 月現在のもの)

資料 8 「防災研究フォーラム第 3 回シンポジウム開催について」

資料 9 「文部科学省資料・国連防災世界会議とその後に向けた日本の提案など」

(報告事項)

1. 前回議事録確認： 協議会議長挨拶:佐々議長より開催の挨拶のあと、文部科学省研究開発局開発企画課防災科学技術推進室の中川室長補佐より挨拶があった。配布資料確認の後、前回議事録の確認を行った(資料1)。
2. 地区資料センター配分：資料3を用いて、科学研究費(研究成果公開促進費)について：採択された経費のうちから各地区部会に80万円(謝金70万円、消耗品費10万円)が配分されることが確認され、この予算を用いてデータベース SAIGAI 情報の入力促進、地区活動の活発化を図ることが要請された。なお、人材データベースの各地区部会への配分5万円は、京大防災研の佐藤教授のところで集中的に入力作業するため、一括して佐藤先生に処理していただくこととした。
3. 平成16年度の活動状況(報告及び計画)：
 - (1) 各地区部会からの進捗状況が報告された(資料5)。
 - 【中部地区】(資料5-1)中部地区での平成16年度の課題を7項目挙げられた。資料センターの法人化後の措置、名古屋大学災害対策室との連携、地区シンポジウムとして「ハザードマップワークショップ」、台風21・22号豪雨洪水災害の緊急調査の活動及び報告会の予定。
 - 【西部地区】(資料5-2)防災フォーラム「洪水・土砂災害に関するフォーラム」(1月12日)、災害シンポジウム・研究発表会(2月5日)について具体的な内容案を報告。
 - 【東北地区】(口頭)普及事業が採択され実施していること。三陸はるか沖地震10周年事業(12月)、地区集会(1月6-7日、鶴岡、山形大・農)、研究報告第41号発刊予定、宮城沖地震関連事業(3月)などの構想が披露された。
 - 【関東地区】(口頭)土木学会や地盤工学会関東支部と連携して、関東地区全体の活動形態を整えたいこと、群馬・栃木などとも連携を図ること、斜面災害関係のシンポジウム(1月18日)、新潟中越地震関係の活動などが報告された。
 - (2) 平成17年度以後の科学研究費等の申請について：昨年度から検討していた特定領域研究への申請は今年度は見送ること、これにかわって基盤研究(A)「地球観測による災害の監視・予測・軽減に関する研究戦略」(代表者：寶 馨・京都大学防災研究所)を申請した(計画調書の1・3ページ目を資料6として配布した)。採択されれば、自然災害研究協議会の活動の一環として研究を推進する。
4. 防災研究成果普及事業の採択と実施状況・計画について： 地震関係で2課題(仙台地区と名古屋地区)が採択されたことが報告された。詳細は、翌日の自然災害科

学総合シンポジウムで仙台分について報告することとした。名古屋分は中越地震調査のため急遽報告を取りやめた。

5. 今年度の突発災害研究、緊急研究について：平成 16 年度の採択課題の一覧（資料 7）が提示され、台風災害や中越地震の緊急研究の可能性などが議論された。
6. 防災研究フォーラム：1 月 24-25 日神戸での第 3 回シンポジウム「日米災害軽減に関するシンポジウム」の構想・プログラム案などが報告され、協力が求められた。
7. 国連防災世界会議など文部科学省の動きについて：平成 1 月に予定されている国連防災世界会議における文部科学省の分科会等の企画が紹介された。
8. 京都大学防災研究所の改組構想について：京都大学で検討中の改組構想について千木良教授より報告があった。